

日本とサウジアラビアとの間の包括的パートナーシップの強化に関する共同声明 —エナジーからシナジーへ—（骨子）

両国は、政治、経済、文化面での二国間関係の発展に満足しつつ、あらゆる分野において日本とサウジアラビア王国との間の包括的パートナーシップを強化する意思を表明。

政治

- 両国間のハイレベルの政策対話を促進。
- 地域情勢、海上安全保障、海上輸送路の安全、海賊対処、不拡散、テロ対策、人道支援・災害救援等の分野における安全保障対話を促進。
- 国際テロ情勢に関する対話と交流を促進し、両国間の協力・協調の可能性を議論。
- 両国間の防衛協力を歓迎し、サウジ軍と自衛隊の高官の相互訪問を継続。

経済

- 日サウジ合同委員会、日サウジ・ビジネスカウンスルを継続的に実施。
- 日サウジアラビア産業協力タスクフォースの進展に満足。
- サウジ側は日本に安定的に石油を供給することへのコミットメントを強調。
- 省エネ、再生可能エネルギー及び原子力における二国間協力を促進。
- 日サウジ投資協定への署名を歓迎。
- 農業及び医療サービス分野での情報交換・技術協力を促進。

文化・人的交流

- 両国の大学及び研究機関での教育協力を強化。
- 2015年が日サウジ外交関係樹立60周年であることを想起。
- アブドゥラー国王による宗教間・文明間・文化間の対話イニシアティブを評価。

地域情勢等

- 国際場裡での協力を更に促進。
- 公平、永続的且つ包括的な中東和平へのコミットメントを確認。二国家解決の達成に向けた中東和平プロセス前進のための取組の必要性を強調。サウジ側は、パレスチナにオブザーバー国家の資格を与える国連総会決議への日本の支持に謝意。
- 深刻且つ悪化するシリア情勢への深刻な懸念を表明。現政権は正統性を失っていることを確認し、シリア国民連合への支持を表明。シリアでの人道状況悪化を懸念し、緊急ニーズに応えるための取組を継続。
- 中東非核化の重要性を強調。イランの核問題に関し、交渉による平和的解決に向けた取組を支持。イランが関連する国連安保理及びIAEA理事会決議を完全履行することを慫慂。
- 北朝鮮による核兵器・弾道ミサイルの開発の継続並びに拉致問題に関する国際的な協議を進展させるべく協力。アジア太平洋地域の平和と安定に関する諸問題に関する対話を促進。